



献血ってどうして必要なの？



○血液を必要としている患者さんが大勢いる

○血液は・・・

- ・人工的に造れない
- ・長期保存ができない

例えばこんな病気の治療に…

- ・がん
- ・白血球
- ・感染症
- ・血友病
- ・神経難病

○一人あたりの献血の回数・量には制限がある



多くの方のご協力が必要！



高校生のみなさん！献血にご協力を！



20代の人口はこの20年間に約30%減少しました。

さらに、1年間の献血者数は128万人（約64%）も減少※しています。

患者さんの命を助けるため、これからも血液を確保していくためには、

若い世代のみなさんの協力が必要です。

※200万人（平成10年度）から72万人（平成30年度）に減少